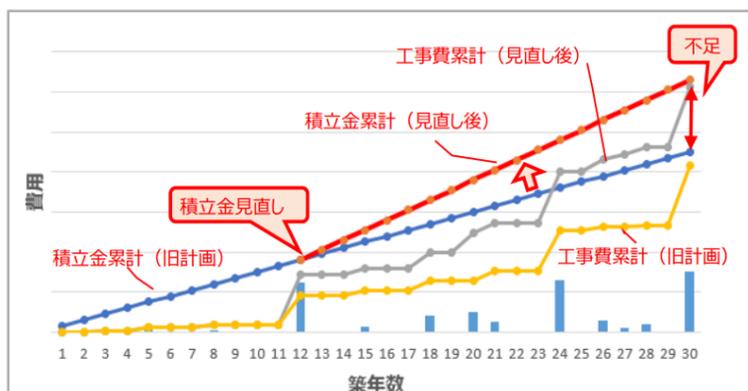


- 区分所有者の管理に対する無関心を背景に、維持費高騰に関わるトラブルの解決策を紹介する中、管理計画認定制度取得をきっかけに住民一丸となってマンションの資産価値を向上させた事例が紹介された。

## NHKクローズアップ現代 “老いるマンション”維持費の高騰にどう備えるか（令和5年12月19日放送）

### ■ 放送概要

- ・管理計画認定制度を取得するため、認定の条件である長期修繕計画の見直しを実施。
- ・かつて起きた漏水事故などで修繕積立金が3億円近く不足すると見込まれたが、居住者に現状の課題と管理計画認定制度のメリットを伝え、毎月支払う修繕積立金を2倍近く値上げすることに成功。
- ・一連の取組をきっかけに住民たちのマンション管理に対する関心が高まり、今では管理をサポートする役割に30人が手を上げるまでになった。
- ・現在住民のアイデアで、月に1度の移動販売イベントも実施している。
- ・このマンションは認定を取得後、自治体の評価を受けていることなどから、その価格の上昇率が地域の相場と比べて高く推移している。



△長期修繕計画の見直しイメージ



△マンション自治会イベントでの様子

